

点 検 実 施 日 時	年 月 日 午前・午後 時 分	
元 方 事 業 者		
工 事 名 称		
検 査 工 区		
点 検 理 由	組立て後 ・ 変更後 ・ 悪天候後 ・ 一部解体後 ・ その他 ()	確 認
点 検 者 が 所 属 する 会 社 名		
点 検 者 名		

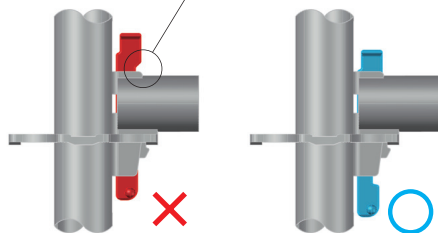
点検事項		点 検 事 項	判 定	備 考
基 礎	基礎の状態 敷板、敷角	1 地盤面は安定した状態にあるか（目視による） 【安衛則-570】	良 否	
		2 地盤上にたてる場合、敷板、敷角を使用しているか 【安衛則-570】	良 否	
基礎との 固定状態	ジャッキベース類	3 ジャッキベース類は敷板、敷角に釘止めされているか （対角2か所以上釘止め）	良 否	
		4 ジャッキベース類のレベルは正しいか	良 否	
支柱とジャ ッキベース	ジャッキベース	5 支柱は正しくジャッキベース等に差し込まれているか	良 否	
		6 ジャッキハンドルと支柱下端の間に遊びはないか	良 否	
活動防止	根がらみ	7 敷角等にジャッキベース等に釘止めしない場合： 根がらみは、直角2方向に取り付けられているか 【安衛則-570】	良 否	
		8 敷角等にジャッキベース等に釘止めする場合： 敷角と直角方向に根がらみを取り付けられているか 【安衛則-570】	良 否	
支柱の接続	抜け止め措置	9 支柱のジョイントピンは確実にロックされているか	良 否	
支柱の間隔	支柱	10 支柱の配置間隔は指定通りか 【安衛則-571】	良 否	
作業床	床付き布わく	11 つかみ金具の外れ止めロックはされているか	良 否	
		12 床付き布わくと建地のすき間は12cm未満であり、尚且つ複数の床付き 布わくのすき間は3cm以下か 【安衛則-563】	良 否	
つなぎ材・ ブラケット	設置方法	13 くさびは正しい長さが打ち込まれているか	良 否	
		14 床付き布わくの設置位置と幅は指定通りか	良 否	
先行手すり	設置方法	15 設置位置は規定通りか 【安衛則-563】	良 否	
		16 斜材上部の爪は、ディスク穴に所定通り取付けられているか	良 否	
		17 斜材下部のクサビは正しい長さが打込まれているか	良 否	
躯体との 固定	壁つなぎ	18 垂直方向・水平方向とも設置間隔は指定通りか 【安衛則-570】	良 否	
		19 取付位置は腕木付近となっているか 支柱ジョイント付近に取付けられている場合は補強がされているか	良 否	
昇降設備	階段等	20 2段手すり及び、階段開口部手すりが設置されているか	良 否	
		21 2スパン以内毎に踊り場が設けられているか	良 否	
開口部	梁わく等	22 梁枠の両外側には足場が1スパン以上設置され、尚且つ梁枠と同レベル につなぎ材が設置しているか	良 否	
		23 梁枠両端支持部の支柱には壁つなぎが設けられているか	良 否	
		24 梁枠間の水平面には床付き布わくを設置し水平構を形成しているか	良 否	
		25 実大試験の許容荷重で梁枠を使用している場合、水平方向：梁枠両端1 スパン、垂直方向：梁枠上3段、両構面に先行手すりを設置しているか	良 否	
安全装置	転落・墜落防護工	26 転落・墜落の恐れがある場所に、手すりや安全ネット等が設置されて いるか 【安衛則-563】	良 否	
		27 2段手すりの高さは床面から、上さんは85cm以上、中さんは35cm以上 50cm以下で設置しているか 【安衛則-552】	良 否	
外観検査	建地 不良部材	28 支柱は垂直に組み上がっているか	良 否	
		29 著しく変形や損傷、または腐食のある不良部材を使用していないか 【安衛則-559】	良 否	
最終確認	組立図	30 部材の組み忘れがないか	良 否	
		31 組立図通りに部材の配置、取り付けが行われているか	良 否	

転落・墜落防護工

26. 転落・墜落の恐れがある場所に、手すりや安全ネット等が設置されているか
27. 2段手すりの高さは床面から、上さんは85cm以上、中さんは35cm以上50cm以下で設置しているか

つなぎ材・ブラケット

くびれが隠れるまで打込む

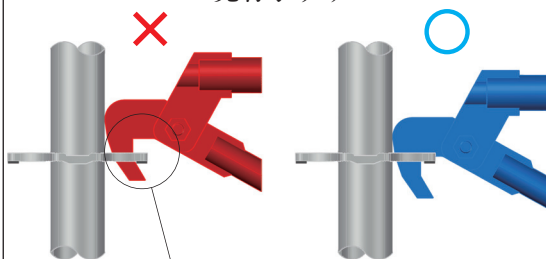


13. くさびは正しい長さが打ち込まれているか

階段等

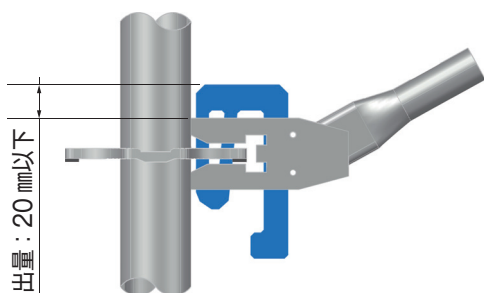
21. 2段手すり及び、階段開口部手すりが設置されているか
22. 2スパン以内毎に踊り場が設けられているか

先行手すり



16. 斜材上部の爪は、ディスク穴に所定通り取付けられているか

先行手すり



17. 斜材下部のクサビは正しい長さが打ち込まれているか

基礎の状態・ジャッキベース

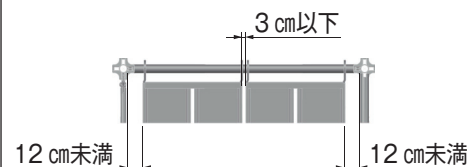
1. 地盤面は安定した状態にあるか（目視による）
2. 地盤上にたてる場合、敷板、敷角を使用しているか
3. ジャッキベース類は敷板、敷角に釘止めされているか（対角2か所以上釘止め）
4. ジャッキベース類のレベルは正しいか
5. 支柱は正しくジャッキベース等に差し込まれているか
6. ジャッキハンドルと支柱下端の間に遊びはないか

壁つなぎ つなぎ材

梁 枓

22. 梁枓の両外側には足場が1スパン以上設置され尚且つ梁枓と同レベルにつなぎ材が設置しているか
23. 梁枓両端支持部の支柱には壁つなぎが設けられているか
24. 梁枓間の水平面には床付き布わくを設置し水平構を形成しているか

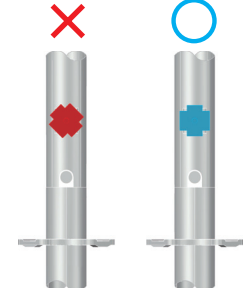
床付き布わく



12. 床付き布わくと建地のすき間は12cm未満であり、尚且つ複数の床付き布わくのすき間は3cm以下か

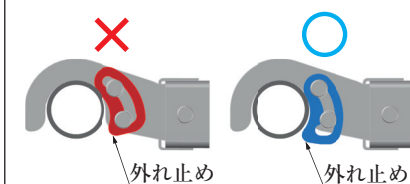
支 柱

解除状態 ロック状態



9. 支柱のジョイントピンは確実にロックされているか

床付き布わく



11. つかみ金具の外れ止めロックはされているか

梁 枓

25. 実大試験の許容荷重で梁枓を使用している場合、水平方向：梁枓両端1スパン、垂直方向：梁枓上3段、両構面に先行手すりを設置しているか

